

事務事業名		除雪施設整備事業	所属部	吉田総合センター	所属課	事業管理課
総合計画体系	政策名	(Ⅱ)環境に配慮した安全・快適な生活環境づくり<定住環境>	所属G	公共物管理G	課長名	河角 郁夫
	施策名	(07)道路網の整備	担当者名	田部 健治	電話番号	0854-74-0213
	目的:対象	对生活道路(市道・一般県道)の利用者 意図 市内を安全で迅速に移動できるようにする。	予算科目	会計 014002 款 103001 大目 01 中目 01 大事業名 除雪施設等整備事業 中事業名 除雪施設整備事業	(内線)	4412
	基本事業名	(020)道路情報提供の充実 意図 市内の道路情報を得てもらう。				

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～年度)	
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
吉田町除雪機械車庫建設工事 ・除雪機械車庫の建設	

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	25年度実績(25年度に行った主な活動) ・吉田町除雪機械車庫建設工事設計監理業務委託 ・吉田町除雪機械車庫建設工事	26年度計画(26年度に計画する主な活動) 平成25年度で吉田町除雪機械車庫建設工事は完了。				
② 活動指標		単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
ア	工事設計監理業務委託	件			1	
イ	除雪機械車庫建設工事	件			1	
ウ	支払件数	件			3	
エ						

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標		単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
	①生活道路(除雪対象路線)の利用者 ②生活道路(除雪対象路線) ③雲南市道除雪を目的とする除雪機		ア	雲南市人口	人			40,055	
			イ	除雪対象路線延長	km			706	
			ウ	雲南市所有除雪機械台数	機			12	
② 意図(対象がどのような状態になるのか)		④ 成果指標		単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)	
①市内生活道路を安全で迅速に移動できるようにする。 ②除雪による生活道路機能の維持管理 ③除雪機械管理に必要な車庫を建設する		ア	雲南市人口	人			40,055		
		イ	生活道路が安全で便利だと感じている市民の割合	%			55.4		
		ウ							

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (25年度決算)		② コストの推移		単位	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(計画)
事業費	合併特例債を活用した除雪機械車庫建設 ・除雪機械車庫建設工事設計監理業務委託 1,522千円 ・除雪機械車庫建設工事 13,643千円	財源内訳	国庫支出金	千円				
			県支出金	千円				
			地方債	千円			14,400	
			その他	千円				765
			事業費計(A)	千円			15,165	
人件費		正規職員従事人数	人				2	
		延べ業務時間	時間				100	
		人件費計(B)	千円				389	
			トータルコスト(A)+(B)	千円			15,554	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
・業者数の減少や縮小により、平成17年度と平成25年度を比べると、業者借上げ除雪機台数は市内で約30台減少している。 ・除雪は市民生活に直結することから、市所有除雪車台数を増やすことで対応している。	・市所有除雪車台数増に伴う車庫の建設	・除雪車両については、車庫保管による適正な維持管理が必要である。 除雪業務の円滑な実施には除雪車両の車庫保管が適切である。

事務事業名	除雪施設整備事業	所属部	吉田総合センター	所属課	事業管理課
-------	----------	-----	----------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性	この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	見直し余地があるとする理由
	② 公共関与の妥当性	なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である * 余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性	対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
B 有効性	④ 成果の向上余地	成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方はないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？ <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 理由 ・除雪業務必要な車庫整備である。	
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ <input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 理由 ・業者数の減少や縮小により、業者借り上げ機械台数の減少が見込まれる中、除雪機導入事業を廃止した場合、除雪による安全な道路網の確保が困難となる。従って、それに伴う車庫整備も必要である。	
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？ <input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒ (具体的な手段や類似事業名) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない 理由 ・統廃合できる事業はない。	
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地	成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など) <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由 ・業者数の減少や縮小により、業者借り上げ機械台数の減少が見込まれる中、除雪は市民生活に直結している。市所有台数を増やすことで対応しているため、除雪機械車庫建設は必要である。	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？ <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由 ・市として必要な除雪機械の導入に伴う車庫建設であり、委託はできない。	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 理由 ・雲南市全体の除雪機械更新計画に基づく市所有台数の増であること、また、除雪の受益者は、不特定多数の道路利用者であり、公平である。	
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		・業者数の減少や縮小により、業者借り上げ機械台数の減少が見込まれる中、除雪は市民生活に直結している。市所有台数を増やすことで対応しているため、除雪機械車庫建設は必要である。

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																		
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持		×	低下	×	×
	コスト																		
	削減	維持	増加																
成果	向上																		
	維持		×																
	低下	×	×																
・平成25年度で本事業は完了であるが、業者数の減少や縮小により、業者借り上げ機械台数の減少が見込まれる。これらの対処として、業者保有機械に対する維持管理費への助成や、雲南市所有機械台数の増を進める必要がある。 ・車庫を活用して除雪機械のより適切な維持管理が必要。																			